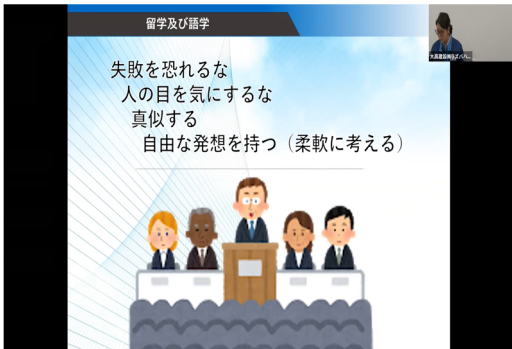
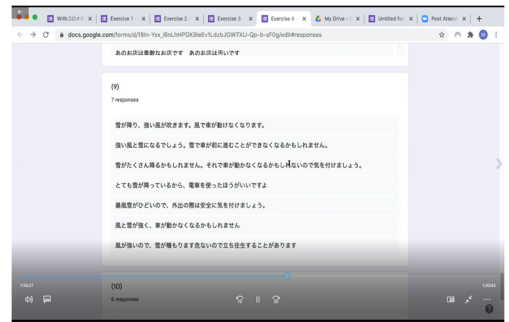


大学コンソーシアム富山 令和2年度「グローバルチャレンジ入門講座」実施報告

事業名	大学コンソーシアム富山 教育連携事業 グローバルチャレンジ入門講座																
実施機関名／担当教員(所属・職氏名)	学校法人富山国際学園 富山国際大学 ／担当教員(現代社会学部 教授・渡部恵子)																
趣旨・目的	国際化の進展を背景に急速に感染拡大した新型コロナウイルス、相互依存の深化の負の側面を見せつけられ、国境を越えた移動を制限される中で、私たちは国際社会に何を求め、何ができるのかを学生の視点で探り、交流・議論を深めてもらう。また、世界を舞台に働く社会人に、ポスト・コロナ時代の新たな仕事の環境について語ってもらい、変化する国際社会への理解を深める機会とする。さらに、異文化理解を深めるための日英2か国語のワークショップを通じ、国際社会を俯瞰的に捉える思考を磨くことを目指す。																
開催日時	令和2年11月28日(土) 9:00~14:40																
開催場所	オンラインセミナー (Zoom)																
参加人数	<table> <tr> <td>学生(富山国際大学)</td><td>23名</td></tr> <tr> <td>学生(富山大学)</td><td>1名</td></tr> <tr> <td>(うち、学生発表者(富山大学1名、富山国際大学3名)4名)</td><td></td></tr> <tr> <td>教員(学長含む)</td><td>9名</td></tr> <tr> <td>職員</td><td>4名</td></tr> <tr> <td>講師(本学教員1名含む)</td><td>4名</td></tr> <tr> <td>その他(講師関係者:2名、コンソーシアム職員2名)</td><td>4名</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>45名</td></tr> </table>	学生(富山国際大学)	23名	学生(富山大学)	1名	(うち、学生発表者(富山大学1名、富山国際大学3名)4名)		教員(学長含む)	9名	職員	4名	講師(本学教員1名含む)	4名	その他(講師関係者:2名、コンソーシアム職員2名)	4名	合 計	45名
学生(富山国際大学)	23名																
学生(富山大学)	1名																
(うち、学生発表者(富山大学1名、富山国際大学3名)4名)																	
教員(学長含む)	9名																
職員	4名																
講師(本学教員1名含む)	4名																
その他(講師関係者:2名、コンソーシアム職員2名)	4名																
合 計	45名																
事業内容	テーマ「ポスト・コロナの国際社会に生きる」   ・報告① ラズバハク・ホシナ 氏 (富山国際大学卒業生 現在、大高建設フロンティア事業部に勤務)  																

事業内容

- ・ワークショップ「コロナと異文化共生」
マーク・フランク准教授（富山国際大学現代社会学部）



- ・報告② 小嶋 淳史 氏 （国際協力機構 JICA 北陸センター）



事業内容

- ・学生の留学・インターンシップ体験報告（4名）
留学体験報告 富山国際大学 グローバルスタディーズ（フランス）
山口 拓真 （現代社会学部3年）

留学体験談
EMBA-ISUGA（フランス）



富山国際大学3年 山口拓真

私を**変えた**一言

- ・大多数の人たちの考えを知って、その人たちが動かさないと、弱い立場（マイノリティー）にいる人を救うことはできないよ。
- ・もし誰かと良い人間関係を築きたいのならば、その人の人間性や価値観を理解する必要はないよ。でも、その人の価値観や人間性を知り、受け入れる必要はあるよ。

真の国際人とは？

- ・語学力が高い人 ≠ 信頼される人
- ・コミュニケーション能力が高い人 ≠ 国際人
- ・信頼されるには誠実性

誠実 = 他者へのLOVE

- 異文化研修報告 富山国際大学
金井 彩音（子ども育成学部3年）
原田 梨央（子ども育成学部3年）

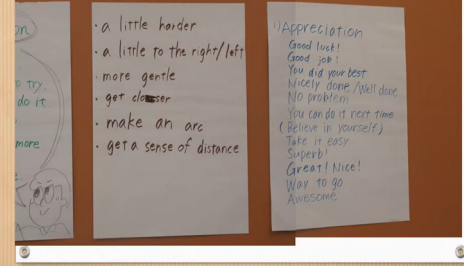
カナダ異文化研修

2018k017 金井彩音
2018k064 原田梨央

小学生との交流



Feeding back



カナダ異文化研修を通して学んだこと

- ・日本で当たり前だと思っていたことが、違う国の文化では当たり前ではない
- ・自分が暮らしている場所の風習や、自分の中にある価値観ばかりを優先するのではなく、対面する人の考え方の背景に目を向けることの大切さ

小学校で見たICT教育

休み時間にタブレット端末で遊んでいた



- 授業では...
- ・児童が一人一台パソコンを使う。
 - ・各クラスに 教師用コンピュータ プロジェクター 電子黒板

先進的なICT環境 → より深い学びへ

併設の幼稚園



“Nature=Teacher Role”

- ・“Nature=Teacher Role”(自然が教師の役割を持つ)
- ・子どもにとってなぜ自然が大切なのか?
- ・子ども連自身が森の中で互いにやりとりをして学んでいくのをねらいとしている

主体性

創造性

- そのため...
- ・保育者は少し離れたところから様子を見守る。
 - ・保育者からは、ほとんど話しかけない。



留学体験報告 富山大学

池田 瑛里奈 (人文学部 4 年)

ハワイ大学マウイカレッジ

富山大学 人文学部人文学科 英米言語文化コース
4年 池田瑛里奈

留学先

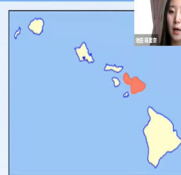
アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島

留学期間

2019/8/18~2020/5/15 (3/25 帰国)

専攻

幼児教育



学んだこと・気づいたこと

- ・些細な失敗を恐れない
- ・「多様性」「個性尊重」の考え
- ・理想の将来像の変化

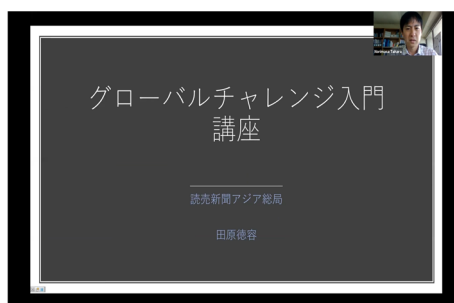


事業内容

- ・ 学生報告者を中心とする
ディスカッション



- ・ 報告③ 田原 徳容さん（読売新聞アジア総局長）



- ・ まとめ 渡部 恵子教授
(富山国際大学現代社会学部・国際交流センター長)

まとめ 渡部 恵子 富山国際大学 現代社会学部教授・国際交流センター長	本日はご参加いただき、 誠にありがとうございました。 アンケートにご協力を よろしくお願いいたします。  
---	--